溝上慎一の教育論（動画チャンネル） No428

最終案内

第7回桐蔭学園溝上研究室セミナーのご案内（出版記念2026年9月27日）
課題の設定から質を高めるための総合的な探究と課題研究

- 溝上慎一著『課題の設定から始める総合的な探究ー自己の在り方生き方を育てる理論と実践』
- 松本真哉編『探究的学習における課題指導ーモノのライフサイクルを通して』

溝上　慎一　　Shinichi Mizokami, Ph.D.

学校法人桐蔭学園 理事長
桐蔭横浜大学 教授

https://smizok.com/
E-mail　mizokami@toin.ac.jp

【プロフィール】1970年生まれ。大阪府立茨木高校卒業。神戸大学教育学部卒業、1996年京都大学助手、講師、准教授、2014年教授を経て2018年に桐蔭学園へ。桐蔭横浜大学学長（2020-2021年）。京都大学博士（教育学）。

＊詳しくはスライド最後をご覧ください

※本動画チャンネルは溝上が個人的に作成・提供するものです。
※公益財団法人電通育英会の研究委託を受けて行われています。
※本動画では字幕を付けていませんので、必要な方は「設定」で「字幕オン」にしてご利用ください。

＜詳細＞

- 日時：2026年9月27日（日）9:00-17:00

  ※昼食はサンドイッチ等をご用意します。
  ※アレルギーをもつ方は、すみませんが、自身で昼食をご持参ください

- 場所：桐蔭学園Ⅳ号館411-412号室（外に案内掲示あり）
  ※最寄り駅：東急田園都市線 青葉台駅からバス
  https://toin.ac.jp/info/access/campusmap/

- 参加費： 8,000円

- 定員：60名

＜プログラム＞

※すべてアクティブラーニング形式で行います



①9:00-12:00　参加者発表セッション（確定）

- 9:00-9:30　巽　豊（大阪教育大学附属平野小学校）
  「未来探究科　ー６年生が探究する『幸福』の授業ー」
- 9:30-10:00　石河睦生（桐蔭横浜大学医用工学部）
  「言語化が得意な学生とそうでない学生。工学者が思う教育」
- 10:00-10:30　高澤良輔（芝浦工業大学柏中学高等学校）
  「SSH指定校の実践から考える高校の探究、課題の設定」
- 10:30-11:00　福田周作（桐蔭学園中等教育学校）
  「里山土壌観察・図表分析から概念理解へ～AI時代に身体性のある学びを実現するためのコミュニケーション」
- 11:00-11:30　河原颯吾（横浜市立新羽小学校）
  「協働的探究の体験を個の学びへ還す～知的好奇心を原動力に、自ら学びを切り拓く子どもの育成～」
- 11:30-12:00　山本智也（高崎経済大学経済学部）
  「高崎経済大学発・教育問題をオールインワンで解決するアプリ開発」

②12:00-13:00　昼食＆ネットワーキング

③13:00-15:00　講演セッション１

※すべてアクティブラーニング形式で行います

溝上慎一著『課題の設定から始める総合的な探究
ー自己の在り方生き方を育てる理論と実践ー』
東信堂（2026年8月刊行）



本書は、文部科学省の施策を基盤に、総合的な学習・探究を教育課程全体の視座から捉え直し、その本質と実践を論じる。特に「総合的」という意義に着目し、各教科と実社会をつなぐ役割や、「自己の在り方生き方を考える」学習としての独自性を明らかにする。さらに、課題研究との関係や次期学習指導要領の方向性を踏まえ、「課題の設定」「興味・関心」「自己の在り方生き方」を軸とした実践を提案し、関連文献も紹介して理解を深める。



溝上 慎一
（学校法人桐蔭学園
理事長、桐蔭横浜大
学教授）

※自己の在り方生き方に基づく課題の設定、問いづくりのワークも行います。
次期学習指導要領のキーワード「統合的な理解」がここでも関連します。

※すべてアクティブラーニング形式で行います

④15:15-16:45　講演セッション2

松本真哉編『探究的学習における課題指導ーモノのライフサイクルを通してー』東信堂
（2026年7月刊行）



教員がすべてのテーマに専門的に関われるとは限らないのが総合的な探究である。本書は、総合的な探究テーマでよく扱われるテーマの一つ、SDGsに関して、これだけでも知っておけばけっこう深い探究を指導できるというものである。モノを生産・消費・廃棄という視点から捉え直す「ライフサイクル」を説く

（溝上の同書への推薦帯から）



松本真哉
（横浜国立大学
大学院環境情報研究
院 教授）

ご視聴有難うございました
チャンネル登録もお願いします

質問、コメントは個人メールで受け付けます。

E-mail mizokami@toin.ac.jp

・お名前、ご所属
※可能なら専門分野や教科、職位なども教えてくださると、回答の助けになります。
なお、動画内では個人のお名前等は出しません。
・質問、コメント等

